

令和7年度 第65回 帯広市児童生徒読書感想文コンクール応募要領

帯 広 市 図 書 館
帯広市学校公共図書館研究会

Ⅰ 目 的（全国、全道コンクールに準じる）

- (1) 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- (2) より深く読書し、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性や考える力を育む。
さらに、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

2 応募資格

帯広市内小・中学校在学学生

3 対象図書

(1) 第1類（自由読書）

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。

(2) 第2類（課題読書）→7・8頁参照

今年度の全国学校図書館協議会が指定した図書（全国課題図書）

今年度の北海道学校図書館協会が指定した図書（北海道指定図書）

同じ図書が課題図書と指定図書に含まれている場合、どちらの部門で応募するか児童生徒と確認し、応募票に○をつけてください

注1；応募の際には、類を間違えないこと。自由・課題・指定のいずれかに○。→12頁参照

注2；課題図書の感想文は第1類の作品として応募することはできない。ただし、所属学年以外の課題図書での感想文は、第1類に分類される。

注3；教科書・副読本・読書会用テキスト類・雑誌（付録を含む）は対象とならない。

4 区 分

- (1) 小学校低学年の部（1、2年）
- (2) 小学校中学年の部（3、4年）
- (3) 小学校高学年の部（5、6年）
- (4) 中学校の部

5 応募規定（全道コンクール規定に準じる）

- (1) 400 字詰め原稿用紙で学校名の入っていないもの（市販されている形式のもの）を使用する。
- (2) 小学校の低学年は2枚（800 字以内）、中高学年は3枚（1,200 字以内）、中学校は5枚（2,000 字以内）を厳守のこと。なお、規定の枚数に達しない作品は審査対象外とします。原稿用紙を使い切るよう指導してください。
- (3) 句読点は1字に数える。改行のための空白箇所も字数として数える。
- (4) 題名は原稿用紙右端の欄外に記入し、氏名等は書かない。→4頁参照
- (5) 原稿の表題と、応募票の表題を一致させること。
- (6) 作品には必ず規定の応募票に必要事項を記入し、作品右肩に貼付のこと。
- （ホッチキス留め）→12頁
- 応募票には、類別、学年、氏名等の必要事項を正しく記入すること。
- (7) 応募票には、参考資料の有無について必ず記入すること。インターネットを利用して参考資料とした際には、参考にした資料をプリントアウトし、添付しての応募となります。
- (8) 応募の際には、①応募票（12 頁）を添付した原本、②原本を3部コピーし、簡易応募票（13 頁）をそれぞれに貼付したものを提出して下さい。（コピー3部は市コンの審査で使用。）

コピーが薄くて読めないと、正しく審査できないことがありますので、気をつけてください。

6 応募作品

- (1) 応募は日本語で書かれた作品に限る。
- (2) 応募は第1類、第2類それぞれに一人1編ずつ応募できる。
- (3) 応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限る。他の類似コンクールとの二重応募は認めない。
- (4) 清書された作品を提出のこと。作品は直筆のものとする。原本はコピー不可。保護者・教師が清書しないことが原則であるが、万一本人が書けない場合には理由を添えること。
- (5) 応募は在學校を通じて本コンクールに提出することとし、作品の著作権・版權は主催者に帰属する。

7 各学校作品提出枠

応募は学校単位で、小学校は低学年、中学年、高学年それぞれ各類10点以内の計60点以内。

中学校は 各類10点以内の計20点以内とする。

8 賞

最優秀賞(1点以内)

優 秀 賞(4点以内)

優 良 賞(4点以内)

佳 作(15点以内)

※1 小学校低学年は作品数が少ない傾向があるため、1類・2類に分けず「小学校低学年」として審査を実施。道コンクールに応募する際に、類を分けて出品している。

※2 最優秀・優秀作品については、全道コンクールへ出品する。

※3 本コンクールの表彰式は、11月22日(土)を予定。

9 入賞発表

10月中旬 各学校宛に「入選者名簿」を送付。

10 審 査

主催者が委嘱した、市内小中学校教員により行う。

(ローテーション表に基づき、7月上旬に小学校15名、中学校6名に委嘱。)

11 応募締切

令和7年9月3日(水) 期日厳守

※審査員に委嘱された教員がいても、審査会に持参するのではなく、応募先・期限を厳守のこと。

※応募の際には、応募作品集計表(10・11頁)を添付のこと。確認のために必要です。

12 応募先

帯広市図書館

※月曜 休館日

帯広市西2条南14丁目3番地 ☎22-4700

※カードラック可

13 氏名等の公表について

コンクールに応募された方の氏名・学校名・学年・感想文の題名・対象図書名および作品は、帯広市読書感想文コンクールの刊行物等、さらには全道コンクールに入賞した際には毎日新聞社および全国学校図書館協議会の刊行物・ホームページで公表することがあります。

14 問い合わせ先

コンクールに関するお問い合わせ・不明点等がありましたら、下記へご連絡ください。

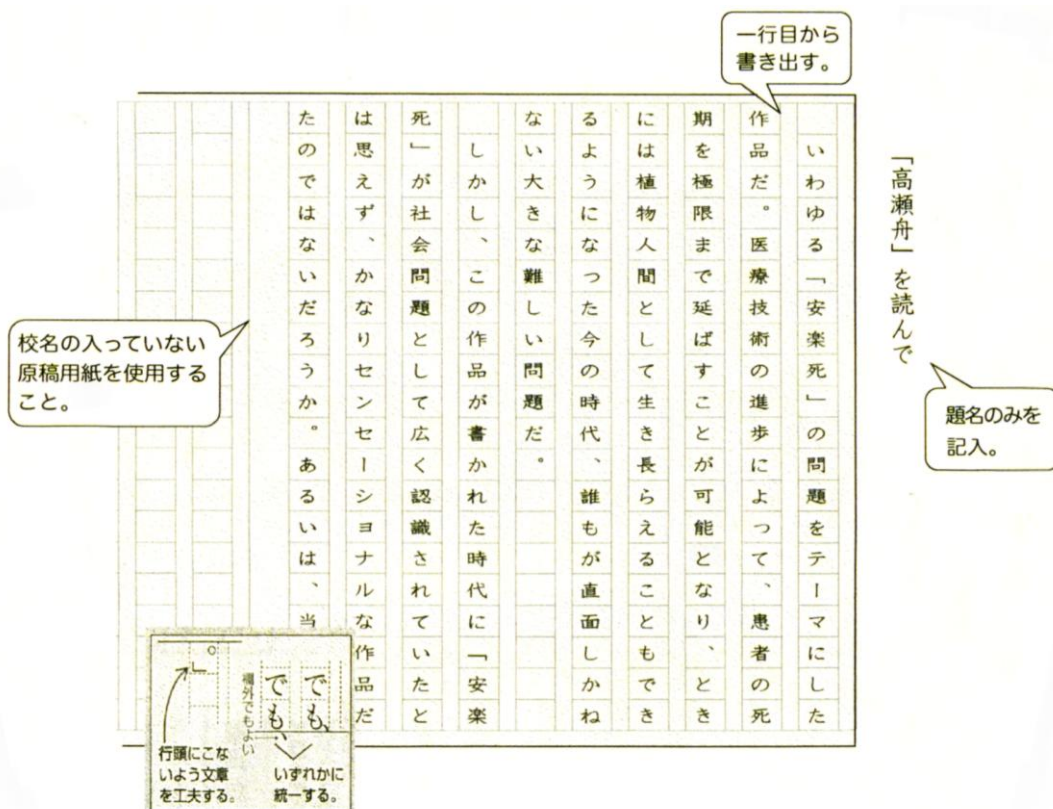
帯広市立愛国小学校 コンクール部長 ^{まつくら あやか} 松倉 彩加
(帯広市愛国町基線 23 番地) ☎64-4751 fax64-4765

原稿用紙の使い方

応募にあたり以下の点に注意してください。

◎読書感想文コンクールの応募では、次の4点を厳守してください。

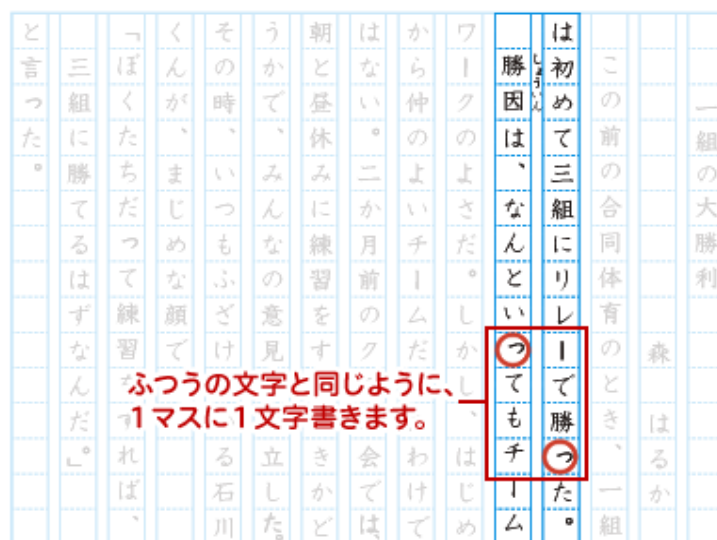
1. 題名は原稿用紙右端の欄外に記入します。
2. 学校名・学年・氏名は応募票のみに書き、原稿用紙には書きません。
3. 本文は、一行目最初の一マス目を空けて書き出します。
4. 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所も字数として数えます。



◎ここからは、一般的な原稿用紙の使い方です。指導にお役立てください。

1 1マスには1字(1符号)書く。

普通の文字だけでなく、「っ」「ょ」などの小さい字(拗音)も1マスに1字ずつ書きます。文章の中にローマ字や外国語など、アルファベットを使用するときは、その部分だけ横書きにします。大文字は1マスに1字、小文字は1マスに2字書きこみます。化学式や数式を書く場合も同様です。



2 書き出しと改行は1マス空けたところから書く。

本文の書き出しはもちろんですが、改行したときも1マス空けたところから書きます。文章中の論旨が展開したときや、場面、観点、内容が変化したときには段落を立て直すため改行します。最近の応募作品では、この改行が上手くできていないものが目立ちます。最初の書き出しで1マス空けたきり…、という作品が多いので指導が必要でしょう。

3 句読点と符号の書き方に注意しよう。

句読点、「」（カギ括弧）、『』（二重カギ括弧）、（ ）（括弧）、・（中点）、?（疑問符）、!（感嘆符）などの符号は、それぞれ1字分あてます。々（踊り字）も符号の一種です。——（ダッシュ）や、… …（点線）は2字分使います。

句読点や、符号の「」』が次の行にくる場合には、前の行の最後のマスに文字と一っしょに書き込みます。また、最後のマスに一っしょに書き込むのではなく、欄外に記入する方法もありますので、どちらかに統一する指導が必要でしょう。

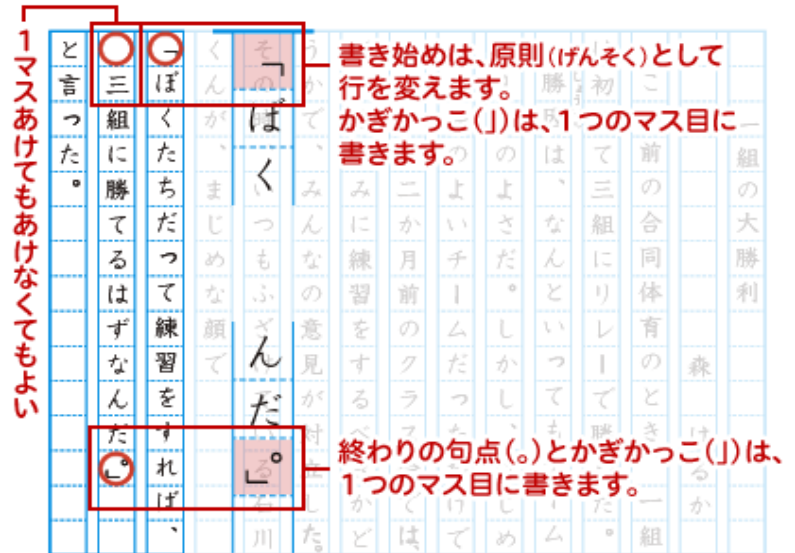
4 会話文は改行して「 」でくる。

会話が始まるときに改行し、会話の始めのカギ括弧「」を1字めに書きます。改行したからといって上を1字分あける必要はありません。

応募作品を見てみると、会話文は1字下げて書いたものが目立ちます。そう指導しているのだと思いますが、基本的には1字分あける必要はないのです。

また、会話文が2行以上になる場合は、次の2つの書き方があります。

- ・ 2行目以降は、上を1マスあけて書く。
- ・ 2行目以降も、上を1マスあけずに書く。



5 引用符をつける。

読んだ本や別の本、また本から一部分を引用する場合は、必ず引用部分の前後に「」を書きます。引用符「」なしでの引用は、そのつもりがなくても「人の意見を自分で考えたこととして発表した」=「人の考えを盗用した」と思われてしまいます。また、引用の際は勝手に文章を変更しないように注意が必要です。また、引用する部分が高い場合には、途中を省略して「～中略～」と書くといいでしょう。著作権法という著者の権利を守る法律があることを、あわせて指導して欲しいものです。

6 カギ括弧と二重カギ括弧を使い分ける。

カギ括弧「」と二重カギ括弧『』は、それぞれ次のような場合に使います。

◎カギ括弧「」

- ・ 会話や語句を引用するとき。
- ・ 語句の意味を限ったり、強調したりするとき。

◎二重カギ括弧『』

- ・ カギ括弧の中で、さらにカギ括弧を使う必要があるとき。
- ・ 書名などを表すとき。

7 符号のあとは、1字分空ける。

「うそ？ ホントに？ すごいね、それ!」といった場合です。「うそ?●ホントに?●すごいね、それ!」というように、読みやすさを考えてスペースを空けるとよいでしょう。

**第71回青少年読書感想文全国コンクール
課題図書**

書名	著者名	出版社	定価 (本体価格)	ISBN
----	-----	-----	--------------	------

小学校低学年の部

ライオンのくいのネズミ	さかとくみ雪 作	中央公論新社	1,760円 (1,600円)	978-4-12-005848-6
ぼくのねこボー	岩瀬成子 作 松成真理子 絵	PHP研究所	1,430円 (1,300円)	978-4-569-88162-1
ともだち	リンダ・サラ 作 ベンジー・デイヴィス 絵 しらいすみこ 訳	ひさかたチャイルド	1,760円 (1,600円)	978-4-86549-336-8
ワレワレはアマガエル	松橋利光 文・写真	アリス館	1,870円 (1,700円)	978-4-7520-1099-9

小学校中学年の部

ふみきりペンギン	おくはらゆめ 作・絵	あかね書房	1,430円 (1,300円)	978-4-251-07316-7
バラクラバ・ボーイ	ジェニー・ロブソン 作 もりうちすみこ 訳 黒須高嶺 絵	文研出版	1,540円 (1,400円)	978-4-580-82623-6
たった2℃で…：地球の気温上昇がもたらす環境災害	キム・ファン 文 チョン・ジンギョン 絵	童心社	1,980円 (1,800円)	978-4-494-01256-5
ねえねえ、なに見てる？	ビクター・ベルモント 絵と文 金原瑞人 訳	河出書房新社	1,793円 (1,630円)	978-4-309-23155-6

小学校高学年の部

ぼくの色、見つけた！	志津栄子 作 末山りん 絵	講談社	1,650円 (1,500円)	978-4-06-535439-1
森に帰らなかったカラス	ジーン・ウィリス 作 山崎美紀 訳	徳間書店	1,760円 (1,600円)	978-4-19-865894-6
マナティーがいた夏	エヴァン・グリフィス 作 多賀谷正子 訳	ほるぷ出版	1,760円 (1,600円)	978-4-593-10430-7
とびたて！みんなのドラゴン：難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険	オザワ部長 著	岩崎書店	1,650円 (1,500円)	978-4-265-08041-0

中学校の部

わたしは食べるのが下手	天川栄人 作	小峰書店	1,760円 (1,600円)	978-4-338-28728-9
スラムに水は流れない	ヴァルシャ・バジャージ 著 村上利佳 訳	あすなろ書房	1,760円 (1,600円)	978-4-7515-3184-6
鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者	竹内紘子 著	くもん出版	1,540円 (1,400円)	978-4-7743-3386-1

2025年度
(令和7年度)

北海道指定図書

第71回 青少年読書感想文全道コンクール

第51回 北海道指定図書読書感想文コンクール

主催●北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

後援●北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会

選定協力●北海道読書推進運動協議会

「北海道青少年のための200冊」の本に選定 ホームページ [北海道学校図書館協会](#) 検索

指定	書名	著者・税込価格	内容 (出版社名)
小学校低学年(1・2年)	なんていいひ	リチャード ジャクソン/文 スージー リー/絵 東 直子/訳 1,980円	雨が降る中、子どもたちは大はしゃぎ。雨が止むにつれ、辺りが色とりどりに包まれ…。「美しい一日」を描いた一冊。 小学館
	チョウになりたい	マルク・マジスキ/作・絵 吉井 知代子/訳 1,760円	チョウになっている自分が好き。それをからかう子たちもいて嫌になることもあるけど、パパが応援してくれているから…。 金の星社
	くじらのいるこみち	塩野 米松/文 はた こうしろう/絵 1,650円	住宅街の外れにある土の道。近所に越してきたゆかちゃんはこの道が大好き。雨のあと、水たまりにたくさんの魚があらわれて…。 農文協
	ぞうのうんちはまわる	重松 彌佐/文 しろぺこり/絵 1,540円	4頭ぞうのうんちの量は1日でなんと400キロ。うんちをたいひにかえて、動物園には緑がしげり、野菜が育つ。 新日本出版社
小学校中学年(3・4年)	いつも仲間といっしょ エナガのくらし	東郷 なりさ/作 江口 欣照/写真 2,200円	エナガは身近な公園でも見られる五百円玉ほどの重さのかわいい小鳥。ちょっと変わった暮らしをのぞいてみましょう。 文一総合出版
	動物の義足やさん	沢田 俊子/文 1,650円	作った装具は3万匹分。専門家がいらない中、動物のための装具づくりにチャレンジしてきた島田旭緒さんの活動をご紹介します! 講談社
	タケシのせかい	室井 滋/文 長谷川 義史/絵 1,650円	秘密の箱を開けるとパパからの手紙が。いろいろな人がそれぞれを認め合うことに気づく。「ウェルビーイング」の絵本。 アリス館
小学校高学年(5・6年)	ブルーラインから、はるか	林 けんじろう/作 坂内 拓/絵 1,540円	ほとんど話したこともない後輩からの頼みは、「しなみ海道」をチャリで渡りきること。夏を駆け抜ける青春ロードノベル! 講談社
	ぼくとロボ型フレンド	サイモン・パッカム/著 千葉 茂樹/訳 1,980円	過度の心配性や不登校の児童の気持ちがりリアルに描かれ、彼らが演劇を通して成長していく感動の物語。 あすなる書房
	ぼくたちのことをわすれないで ロヒンギアの男の子 ハールンのものがたり	由美村 嬉々/作 鈴木まもる/絵 1,650円	故郷のミャンマーで迫害を受け、隣国バングラデシュの難民キャンプに暮らすロヒンギアの男の子の現状を伝えます。 佼成出版社
中学校	わたしは食べるのが下手	天川 栄人/作 1,760円	会食恐怖症と摂食障害。二人の少女がたどり着いた正しい“食”との向き合い方とは。わたしたちが望む給食って何だろう? 小峰書店
	光の粒が舞いあがる	蒼沼 洋人/著 1,430円	母子家庭で何事にも打ち込めない心愛と、父子家庭でボクシングにしか打ち込めないこはく。出会いと成長の青春小説。 PHP研究所

★青少年読書感想文全国コンクール審査基準★

1974年12月23日制定

2005年 4月 1日改定

2008年 4月 1日改定

【基本的な観点】

- 応募規定にあっているか
- 発達段階に応じた適切な本を読んでいるか
- 読書のよろこび、楽しみが感じられるか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- 著者の論旨を的確にとらえているか
- 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- 自分の意見・感想を率直に述べているか
- 自分のことばで表現しているか
- 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか
- 読書によって得た自己の改革がみられるか

【類別の観点】

《第1類》

- 作品の語っているものを的確にとらえているか
- 著者や登場人物の心情にも触れているか
- 作品から得た人生観を具体的に述べているか

《第2類》

- 著者の論旨を的確にとらえているか
- 事実の記録と著者の意見とを区別してとらえているか
- 自分の意見・考えを具体的に述べているか

帯広市児童生徒読書感想文コンクール応募作品集計表

小学校の部用

帯広市立 大空学園義務教育学校	小学校	記入者
--------------------	-----	-----

部	応 募 作 品 数		
	第1類	第2類	合 計
小学校低学年の部	(a) 編	(b) 編	(a)+(b) 編
小学校中学年の部	(c) 編	(d) 編	(c)+(d) 編
小学校高学年の部	(e) 編	(f) 編	(e)+(f) 編
合 計	(a)+(c)+(e) 編	(b)+(d)+(f) 編	(a)+(c)+(e)+(b)+(d)+(f) 編

※応募数は低学年、中学年、高学年それぞれ各類10点以内の計60点以内となります。

※応募の際に、いっしょに提出してください。

帯広市児童生徒読書感想文コンクール応募作品集計表

中学校の部用

帯広市立 大空学園義務教育学校	中学校	記入者
--------------------	-----	-----

部	応 募 作 品 数		
	第1類	第2類	合 計
中学校の部	(a)	(b)	(a)+(b)
	編	編	編

※応募数は各類10点以内の計20点以内となります。

※応募の際に、いっしょに提出してください。

応募票

応募箇所○

自由

課題

指定

感想文の題名											
所 属	北海道 市 町 村 学 校 名 (ふりがな) (正式名称で)	() (立) 学校		学校所在地 ・ 担当者名 (電話番号は市外局番 も記入してください)	(〒 -) (TEL -) (FAX -) (担当者名)						
	応募区分	小低・小中・小高・中・高 (学年)		生年月日・年齢	年 月 日生 (歳)						
対 象 図 書	氏 名 (ふりがな)			書 名							
	著者・編者・訳者 画家(絵本のみ)			シリーズ名・文庫名							
	出 版 社			発行年・税込価格・ 判型・ページ数	発行年	税込価格	判型	タテ	cm	ページ数	
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)		有・無	(参考にしたもののタイトル、HPアドレス、ページ等、具体的に詳しく記入してください)								

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。 ※お預かりした個人情報とは本事業以外の用途には使用しません。
※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。

帯広市児童生徒読書感想文コンクール応募票(原本用)

番	
☐ 最優秀	☐ 優良
☐ 優秀	☐ 佳作

※この欄は審査のときに使用しますので、記入しないでください。

帯広市児童生徒読書感想文コンクール 簡易応募票

(コピー3部に添付のこと)

番 ←ここには何も記入しないでください。

[自由・課題・指定]

学校名	
学 年	氏 名
読んだ本の書名	

切り取り線

帯広市児童生徒読書感想文コンクール 簡易応募票

(コピー3部に添付のこと)

番 ←ここには何も記入しないでください。

[自由・課題・指定]

学校名	
学 年	氏 名
読んだ本の書名	

切り取り線

帯広市児童生徒読書感想文コンクール 簡易応募票

(コピー3部に添付のこと)

番 ←ここには何も記入しないでください。

[自由・課題・指定]

学校名	
学 年	氏 名
読んだ本の書名	